

静岡県警察令和8年度 サイバー犯罪捜査官

選考考査

あなたの経験



AI・システム開発



インフラ
(ネットワーク・サーバ)



データベース



IT運用・保守



情報セキュリティ

など



その経験を、

静岡県警察で
活かしてみませんか

募集期間：令和8年9月3日(木)から当分の間

※最終受付日 令和8年11月6日(金)

募集人員：若干名

受験資格：①昭和39年4月2日以降に生まれた方

②民間企等におけるIT・情報技術職の経験が2年以上ある方

③特定の資格(応用情報技術者等)を有する方

詳細は受験案内をご確認ください！



お問合せ

選考考査の詳細、申込はホームページから！

静岡県警察 採用チーム

0120-489276

静岡県警察 採用

検索

<https://www.pref.shizuoka.jp/police/saiyo/>



ホームページ



Instagram



X

サイバー犯罪捜査官 業種ガイド

サイバー犯罪捜査官とは

高度な情報処理技術やITの専門知識を活かし、インターネットやデジタル機器を悪用した犯罪の捜査、取締り、デジタルフォレンジック等を専門に行う警察官です

サイバー犯罪捜査官と情報処理（サイバー犯罪捜査）区分との違い

サイバー犯罪捜査官選考考査

- ・本人の経歴、職歴を勘案した階級で採用
 - ・1次考査の専門試験や体力試験は実施しない
 - ・採用時の階級により教養期間、配属先は異なるが、サイバー対策本部に所属し、能力を発揮できる環境を整備
- ※異動によりサイバー対策本部以外の警察署、関連所属で勤務することもあります

情報処理区分

- ・他の競争試験と同様に、1次試験（専門試験）を経て、2次試験において体力試験を実施
- ・巡査の階級で採用され、他の採用試験区分と同様に警察学校で教養を受け、サイバー関連所属に優先的に配属

応募資格

- ① 昭和39年4月2日以降に生まれた方（採用時62歳以下の人）
- ② 情報処理の促進に関する法律（昭和45年法律第90号）に規定する情報処理試験のうち、次のいずれかの試験に合格した方
 - ・情報処理安全確保支援士
 - ・システムアーキテクト試験
 - ・データベーススペシャリスト試験
 - ・ITサービスマネージャ試験
 - ・応用情報技術者試験
 - ・プロジェクトマネージャ試験
 - ・エンベデッドシステムスペシャリスト試験
 - ・システム監査技術者試験
 - ・ITストラテジスト試験
 - ・ネットワークスペシャリスト試験
- ③ 民間企業等におけるIT・情報技術職の経験が申込時点で2年以上の方（1年以上業務を継続した期間が複数ある場合は通算可）※申込時点において2年以上

採用時の給与モデルケース

経歴		階級	初任給(地域手当込)	賞与総額(6月・12月)
社会人経験2年	大卒以外	巡査	274,200円	814,700円
	大学卒	巡査部長	304,000円	903,200円
社会人経験5年	大卒以外	巡査部長	298,800円	887,800円
社会人経験6年	大学卒	警部補	331,900円	1,035,300円

※ モデルケースは勤務経歴、採用時の階級、地域手当から概算したイメージです。モデルケースと同じ経歴により採用された方の階級、給与を保障するものではありません。

※ 警察学校を卒業し、各警察署に勤務すると、時間外勤務手当の他に特殊勤務手当、通勤手当、住居手当などが条件に応じて支給されます。

サイバー対策本部で働く職員の声



私は民間企業のシステムエンジニアから静岡県警に転職し、現在、サイバー対策本部において、押収したパソコンやスマートフォンなどの解析業務に従事しています。これからの警察捜査はサイバー人材がカギを握っています。私たちと一緒に新しいことにチャレンジしましょう。



私はIT企業から静岡県警に転職し、現在、インターネット上に氾濫する犯罪情報の収集分析等の業務を行っています。これまで、警視庁や民間団体への派遣研修を経験し、最新のサイバー攻撃手法や脅威情勢などを学ぶ機会をいただき、大変刺激になっています。あなたの持つ専門知識と経験を静岡県警で活かしませんか？

サイバー犯罪捜査官Q&A

Q1 警察官とサイバー犯罪捜査官の違いはありますか。



サイバー犯罪捜査官も警察官です。
採用後は、警察学校で警察官として必要な教養を受けます。
卒業後は採用時の階級に応じてサイバー対策本部で実務に従事するか、警察署での研修を経てサイバー対策本部へ異動することになります。

Q2 サイバー対策部門の仕事について教えてください。



インターネットやデジタル機器を悪用した犯罪の捜査や押収した電子機器の解析のほか、県民がサイバー犯罪被害に遭わないための広報啓発活動、警察職員に対するサイバー関連教養等、サイバー対策に関する様々な業務を遂行しています。また、捜査員は、日々進化するIT技術や知識を最新の状態にアップデートするため、警察庁や他の都道府県警察、民間企業等への研修派遣等を行っています。

Q3 警察学校での生活はどのようなものなのでしょうか。



バチャルなものではなく、同期とのリアルな学校生活を通じて、連帯感や人を思いやる心が養われます。教養は、法学や術科など警察官に必要な基礎を学びます。原則、警察学校の寮に入寮し、寮生活を送っていただきます。巡査部長以上の階級で採用された場合、入寮又は通学により教養を受けます。

Q4 どのように申し込みをすればいいですか。



応募方法は、静岡県警察のホームページから申込用紙をダウンロードするか、最寄りの警察署で申込用紙を受領して、静岡県警察本部に郵送してください。審査の詳細な日程及び受験の可否については、応募者に対し書面を郵送いたします。詳しくは、試験案内をご確認ください。

Q5 募集期間中は何度でも受験できますか。



募集期間中、受験は1回に限らせていただきます。応募に必要な資格等については、1ページ目をご確認ください。